

令和3年9月1日
航空局空港技術課

「第22回 空港技術報告会」の報告議題を募集

テーマは「2050年カーボンニュートラル ～空港における脱炭素化に向けた取り組み～」

国土交通省では、令和3年12月7日(火)と8日(水)に開催予定の「第22回 空港技術報告会」における報告議題を募集します。

テーマに関連した整備や新技術に関する報告及び空港における技術開発、計画、工事、研究成果等に関する報告の議題を受け付けます。

「空港技術報告会」は、「空港土木工事報告会」(昭和41年～)として始まり、「空港土木技術報告会」との名称変更を経て、平成12年に技術の高度化・多様化の流れを受け、土木、建築、機械の各分野にまたがる総合的な空港技術の情報発信及び共有を目的とする現在の形となりました。

今年度は「2050年カーボンニュートラル ～空港における脱炭素化に向けた取り組み～」と題し、脱炭素化に関連した整備や新技術に関する報告を募集します。政府は2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする2050年カーボンニュートラルを宣言し、EU、英国、中国、米国でもCO2削減目標を設定し、世界的に脱炭素化に向けた動きが活発化しています。

航空局においては、空港及び空港周辺地域において、環境の保全及び良好な環境の創造を推進する施策を実施している空港を「エコエアポート」と定義し、平成15年にガイドラインを策定し、国管理空港及びコンセッション空港では毎年度各空港の取り組みをフォローアップし、会社管理空港及び地方管理空港等においても環境に配慮した空港運営を推進してきました。

今後は従来からの取り組みを更に強化し、空港の脱炭素化に向けて空港のCO2削減・再エネ拠点化の方策を検討するため、令和3年3月より「空港分野におけるCO2削減に関する検討会」が立ち上げられたところです。

上記を踏まえ、今年度は脱炭素化をテーマとし、テーマに関連した整備や新技術に関する報告を募集します。また、空港における技術開発、計画、工事、研究成果等に関する報告についても広く募集します。詳細については、次頁の「応募要領」をご参照ください。

【問い合わせ先】

航空局 航空ネットワーク部 空港技術課 谷・西村・問谷

TEL 代表：03-5253-8111 (内 49552・49558・49520)

TEL 直通：03-5253-8725 FAX：03-5253-1706

応募要領

- ◆ 議題
 - ・ テーマ報告 「2050年カーボンニュートラル～空港における脱炭素化に向けた取組み～」に関連した整備や新技術に関する報告
 - ・ 一般報告 空港における技術開発、計画、工事、研究成果等に関する報告

- ◆ 応募条件
 - 空港技術報告会当日に参加発表できること。また、発表資料作成及び参加のために必要な交通費等を発表者側において準備できること。
 - ・ 開催日：令和3年12月7日（火）、8日（水）
（開催時間は応募総数を踏まえて、後日改めてご連絡します。）
 - ・ 開催場所：国土交通省本省会議室
（※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、原則 Web形式 で開催する方向で検討）

- ◆ 応募方法
 - 議題の件名及び概要並びに発表者名を下記「問い合わせ先」までメールにてご連絡下さい（ワードでA4サイズ1枚）。メール受信後、受領した旨を返信します。メールが届かない場合にはお電話にて担当までお知らせ下さい。
 - また、ご応募いただいた議題の中から、報告議題を選考し、選考結果を皆様にご連絡します。
 - 採用された議題については、報告会配付用論文（ワードでA4サイズ6枚以内）及び発表用資料（パワーポイント）を作成の上、11月8日（月）までにデータをご提出いただきます。（※様式等については別途お知らせします。）

- ◆ 発表方法
 - パワーポイントによるプレゼンテーションとし、1議題につき発表時間15分、質疑応答時間5分程度を予定しております。

- ◆ スケジュール
 - ・ 令和3年9月27日 : 募集締切
 - ・ 令和3年10月8日迄 : 選考結果のご連絡
 - ・ 令和3年10月下旬 : 開催案内、議題及びスケジュールを公表
 - ・ 令和3年11月8日 : 配布用論文及び発表用資料提出締切
 - ・ 令和3年12月7・8日 : 空港技術報告会開催

- ◆ 問い合わせ先
 - 航空局航空ネットワーク部空港技術課（担当：谷、西村、問谷）
 - TEL：03-5253-8111（内49552・49558・49520）
 - TEL：03-5253-8725（直通） FAX：03-5253-1706
 - E-mail：nishimura-m22aa@mlit.go.jp
 - toiya-y97eh@mlit.go.jp